

のびっこ



令和4年11月発行

恵那市生涯学習課 太田
☎0573-26-2111(内線474)

このおたよりでは、子育て情報や、子育てについて考えるキッカケ・悩みを掲載していきます。

恵那市の子育て支援サービス

日々の、ちょっと困った時、子育てが不安な時、疲れた時などに使えるサービスを紹介します。詳しくは、恵那市ウェブサイトでご確認ください。事前の申込みや登録が必要となりますので、早めにお問い合わせください。



恵那市ファミリー・サポート・センター

子どもを一時的に預けたり、送迎を頼んだりできます。(会員登録が必要)

時 間：基本午前7時～午後7時

利用料：1時間400円～

対 象：おおむね生後2か月～12歳

その他：第3子以降の子どもは、年間48時間まで利用料が免除になりますが、こども元気プラザで事前申請が必要です。(こども元気プラザ 電話 0573-25-1155)

問合せ：恵那市ファミリー・サポート・センター 電話 0573-25-7121



一時保育

保護者の病気や急用、冠婚葬祭、子育てをちょっと一休みしたい時に、一時的にこども園で預かります。城ヶ丘こども園／おさしま二葉こども園／武並こども園／山岡こども園

時 間：午前8時30分～午後4時30分

利用料：1時間300円、給食・おやつ200円

対 象：おおむね1歳児～3歳未満児

問合せ：各園へ電話 ◎申し込みは、利用したい月の前月1日～15日



育児支援ヘルパー（エンジェルヘルパー）

体調不良などで家事ができない時に、ヘルパーを派遣します(年間48時間まで)。

①生活援助(炊事、洗濯、掃除、生活必需品の買い物)

②子育て支援(授乳、おむつ交換、沐浴の補助、健診等への付き添い)

時 間：午前8時30分～午後7時

利用料：1時間400円(無料条件あり)

対 象：産前4週間～小学6年生の子どもがいる家庭

問合せ：子育て世代包括支援センター(子育て支援課内) 電話 0573-22-9137



産後ケア

助産師が、出産(退院)直後からお母さんをサポートします。

内容は、授乳や沐浴のアドバイス、育児相談/産後のママの心と体のケア、生活面の指導/おっぱいケア。宿泊型、日帰り型、訪問型があります。

利用料：①恵那病院に宿泊 1日3,000円、②恵那病院に通所 1日1,500円、③自宅に訪問 900円

※それぞれ市民税非課税世帯は半額、生活保護及び第3子以降世帯は無料

対 象：①②は出産4か月未満の母子、③は1歳未満の乳児とその母

その他：保健師との事前相談が必要です。お早めにお問い合わせください。

問合せ：子育て世代包括支援センター(子育て支援課内) 電話 0573-22-9137



活動紹介

明智「りんご園に行こう」

町内にあるりんご園を訪問しました。

今回は特別に、木からりんごを収穫させてもらい、ひとつずつお土産をもらいました。

「りんごはこうやってなっているんだな、と体験できてよかったです。」と参加者さんが話されました。2歳の子たちが覚えているかわかりませんが、地域でできる最高の食育となりました。



赤いりんごがたくさんあるね!

やさしくとるよ



子連れ防災

できることから、ちょっとずつ!



防災の考え方は、家庭によってそれぞれです。

家族構成やペットの有無で備蓄量も異なります。

おうちの壁掛け時計やフォトフレームにガラスは使われていませんか?

もし、大地震がきて落下したら…。

ガラスのカバーを外すか、樹脂製に変更することも、おうちでできる減災のひとつです。

今月のプチ防災

家の中の
ガラス製品



恵那の台所ばなし



恵那の秋の実りのひとつ、柚子。

柚子の木には長くて太いトゲがあり、

鳥や獣から実を守っています。強い風が吹くと棘が皮に傷をつけることもあります。棘が刺さってできた傷で中身が傷むことはほとんどありません。気になる部分を取り除けば丸ごと食べることができますし、湯舟に浮かべて爽やかな香りを楽しむのもオススメ。

笠置町では11月20日に「笠置ふるさとゆず祭り」が開催され、柚子を使った特産品の販売もあります。

担当者のつぶやき

先月号には、コロナになったことを書きましたが、今回は2歳児の発疹です。すでに突発性発疹はやっていたのですが、似たような状態でした。しかし、ポコポコした発疹も出てきて。小児科で「2回目の突発性発疹と手足口病が一緒にきたね」と言われてビックリ。

いろいろな病気にかかり、そのたびに私も勉強させられています。

健康第一!



『のびっこ』をご覧くださいありがとうございます。
ご意見・ご感想・ご要望などをいただくと嬉しいです。右のQRから入力いただけます。

